

科目	情報工学 (Information Engineering)		
担当教員	小林 洋二, 朝倉 義裕		
対象学年等	機械工学科・3年C組・前期・必修・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	-	JABEE基準1(1) -
授業の概要と方針	コンピュータサイエンスの基礎を講義すると共にハードウェアの視点からコンピュータを構成する要素とそれらの動作の仕組みを解説する。さらに、簡単なデータ処理の演習を通して情報処理の基本を説明する。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	情報量の概念を理解できる。		情報量の定義を理解し、情報量を計算できるか評価する。
2	基本的な論理演算ができる。		2進数の加減乗除ができるが評価する。
3	基本的な論理回路が組める。		簡単な論理式の論理回路を設計できる。
4	データの作成と加工ができる。		データの作成と加工ができるか評価する。
5	簡単な情報の処理(情報の抽出と関数近似)ができる。		情報の抽出と関数近似ができるか評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	到達目標に対する試験および演習で総合的に判断する。割合は中間試験70%, 実習30%で評価し、60点以上(100点満点)を合格とする。		
テキスト	プリント		
参考書	「情報工学概論」：三井田惇朗著(森北出版) 「基礎電子計算機」：鈴木久著(コロナ社)		
関連科目			
履修上の注意事項	関連科目は情報処理(1年), 情報基礎(2年)		

